

2012年3月11日

東日本大震災から1年を迎えて

代表取締役社長
阿部捷司

東日本大震災の発生から早くも1年を迎えました。被災地の皆様におかれましては、復興に向けて着実な歩みを進めておられることと存じます。残念ながら原発事故の収束には一定の時間を要するとみられますものの、一刻も早く皆様の暮らしが震災前の姿に戻ることを心からお祈り申し上げます。

当社におきましては、震災発生直後に東京の本社に災害対策本部を設置し、東北支店（宮城県仙台市）を拠点として、被災地域のお客様の復旧支援に全力を尽くして参りました。今後とも被災地の復旧・復興に、可能な限りの経営資源を投入して、少しでも皆様のお役に立てるよう精一杯努力いたします。

また、緊急対応として設置した災害対策本部の使命・業務につきましては、今後は、当社事業継続計画（BCP）の策定・更新の中で、その経験を生かしていくこととして参ります。自然災害はいつ起きるか予測はできませんが、お客様施設の被害への応急的な措置のほか、医療施設等の社会的ライフラインの復旧など、当社が貢献できる分野ですぐやるべきことについて認識を社員の間で共有させ、非常事態に強い組織を築いていく所存です。

改めて被災された皆様のごこれまでのご努力に敬意を表しますとともに、重ねまして心よりお見舞いを申し上げます。